

2018年度～2020年度 長期研修報告書

所属 経営学部 職名 准教授

氏名 福澤光啓

<研修概要>

本研修では、東京大学大学院経済学研究科経営教育研究センター（東京大学ものづくり経営研究センター）に2年間、私学研修員として受入れていただく機会を得て、日本のものづくり企業を対象として、組織能力の理論的および実証的分析を行った。研修の概要について下記の通り報告する。なお、研修期間にあたる2018年度および2019年度の2年間、JSPS科研費（若手研究、18K12849）を獲得して研究を遂行した。

(1) 理論的研究

ものづくり企業の組織能力およびその測定に関する先行研究の包括的なレビューを行い、リサーチギャップを導き、今後の研究を行ううえで有望だと考えられるテーマおよび仮説群の導出を行った。その成果の一部は下記の通り公表されている。これら公表されたものにおいては、(1)組織能力の測定に関する理論的考察と(下記①および②)、(2)リーン生産方式や工場の戦略に関する既存の実証研究における限界とその克服へ向けた考察(③および④)を行った。今後も引き続き、理論的研究を深めていく。

① 福澤光啓 (2018) 「ものづくり企業における組織能力の測定に関する理論的考察」2018年度 組織学会研究発表大会（東京大学）2018年6月10日。

② 福澤光啓 (2019) 「『組織の能力』の把握・測定について考える」『赤門マネジメントレビュー』18巻1号 pp.1-4 <https://doi.org/10.14955/amr.0180910a>

③ Fukuzawa, M. (2019). Critique on the lean production system research. *Annals of Business Administrative Science*, 18 (3), 85-101. doi: 10.7880/abas.0190403a

④ Fukuzawa, M. (2019). Factory strategy: Research on the role of plant in the operations management. *Annals of Business Administrative Science*, 18 (5), 149-179. doi: 10.7880/abas.0190731a

(2) 実証的研究

日本国内および海外（米国および中国）の製造業の実際の現場を対象として、主として定性的な調査を実施した。そこで得られた情報の詳細について、本報告書においては、現時点では守秘義務上公開することはできないが、国内・海外の複数の製造拠点を対象に、経営者、工場長および現場管理者・作業者等への聞き取りと現場観察、および質問紙調査を実施した。さらに、そこで得られた知見について、研究者および実務家から有益な示唆を継続的に得ることにより、研究の洗練化を図っている。なお、実証的研究で得られた成果の一部は下記の通り公表されている。これら公表されたも

のにおいては、(1)日本の電機メーカーおよび自動車メーカーを対象として、環境変動への適応行動とそれらが競争力に与える影響を実証的に明らかにした研究（①および②）、(2)日本国内にある4社の工場を対象として比較事例分析を行い、企業のバリューチェーンにおけるITの活用のあり方が設計情報の流れに対して与える影響について詳細に明らかにした研究（③、④、⑦）、(3)地域におけるものづくり産業の活性化を目的として、産官学連携による「日本企業のものづくり知識」の一般化および教育・普及のためのスクール（地域ものづくりスクール）の取り組みとその定量的・定性的成果、および政策上の課題について比較事例分析により明らかにした研究（⑤および⑥）を行った。今後も継続して、そこで得られた発見事実を整理しつつ理論構築を進め、研究成果の公表を目指す。

- ① Fukuzawa, M., Inamizu, N., Shintaku, J., Yokozawa, K., & Suzuki, N. (2018) The nature of surviving Japanese factories in the global competition: An empirical analysis of electrical and electronics factories. In Fujimoto, T., & Ikuine, F. (Eds.), *Industrial Competitiveness and Design Evolution* (pp. 223-247). Japan, Tokyo: Springer Japan.
- ② Inamizu N., Fukuzawa M. (2018) The effectiveness of group leaders in the lean production system: Time study and agent-based model of leaders' behavior. In Fujimoto, T., & Ikuine, F. (Eds.), *Industrial Competitiveness and Design Evolution* (pp. 249-270). Japan, Tokyo: Springer Japan.
- ③ 福澤光啓・楫江亮介・朴英元・石瑾（2019）「バリューチェーンにおけるITシステム活用の実証分析：ものづくり企業4社の事例」JOMSA 第11回全国研究発表大会、東京経済大学、2019年9月6日発表。
- ④ Fukuzawa, M., Sugie, R., Park, Y., W., Shi, J., and Park, Y., J. (2019) "Utilization of Internet of Things (IoT) and information integration: A case study of Japanese firms." The 15th International Symposium on Global Manufacturing and China, Hangzhou, China, 8th September 2019.
- ⑤ Park, Y., W., Fukuzawa, M., and Huang, W. (2019) "Diffusion of manufacturing knowledge in the digital era: investigation of regional manufacturing schools in Japan." The 15th International Symposium on Global Manufacturing and China, Hangzhou, China, 8th September 2019.
- ⑥ 朴英元・福澤光啓・黃巍（2020）「デジタル時代におけるものづくり知識の拡散と成果—ものづくり地域スクール調査に基づいて—」*MMRC Discussion Paper Series*, No. 521.
- ⑦ 福澤光啓・楫江亮介・朴英元・石瑾（2020, 近刊）「バリューチェーンにおけるITシステム活用の実証分析：ものづくり企業4社のケース・スタディ」*The Journal of Japanese Operations Management and Strategy*, Vol. 10, No. 1, pp. 18-34.

以上